

2 空調設備の管理

おう吐物等の処理が不適切な場合、ノロウイルスが残存します。

汚染された場所が乾燥すると、残存していたウイルスが空気中に飛散し、これを吸い込むことにより感染が拡大することがあります。

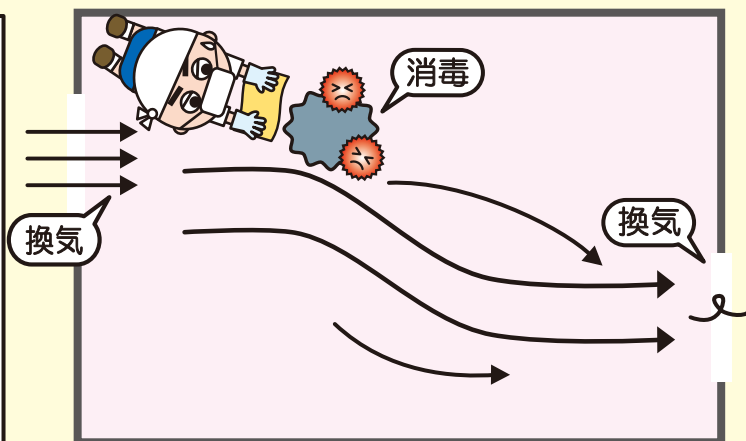
適切な処理をすること、そして汚染された場所の換気を行うことが必要です。

適切な換気で ウイルスを室外へ

室内の空気の流れをスムーズにするために、空気の出入り口をできるだけ対角線になるよう2ヶ所以上作りましょう。

換気扇を使用する場合は、換気扇とは反対側の面にある窓を少し開けて空気の入りをすると効果的です。

【おう吐物により汚染のあった室内】



○日常から、空調設備、換気扇の点検を行いましょう。

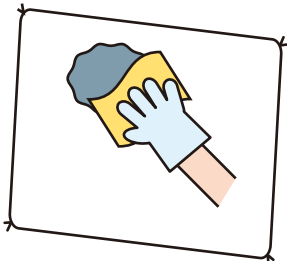
○トイレは特に感染源となりやすい場所ですので、適切な換気に努めましよう。

3 スチームアイロンの活用

簡単には洗えないもの、色落ちしては困るもの(じゅうたん、座布団など)の消毒は、スチームアイロンを用いる方法があります。

ノロウイルスは、85℃1分間以上の加熱で死滅しますので、スチームアイロンを十分にあて、熱殺菌を行いましょう。

①



汚物を使い捨ての布、ペーパータオルなどでできる限り拭き取る。

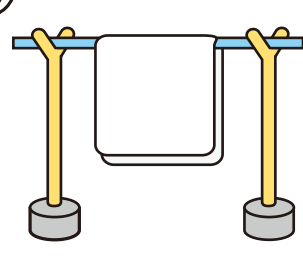
②



作業中は窓を開け換気をしましよう!

汚物を拭き取った場所を、スチームアイロンで熱殺菌する。

③



布団乾燥機を用いる。もしくは日光にあてて、しっかり乾燥させる。

※スチームアイロンでは十分に熱殺菌できない場合があります。おう吐物汚染がひどい場合は新しい物に交換することをお勧めします。